

12月の生活目標

☆力を合わせて行動しよう☆

- 保健目標 「からだを鍛えて元気に過ごそう」
- 給食目標 「健康な体をつくろう」
- 安全目標 「身の回りの整理整頓をしよう」



緊急連絡網の取扱いについて

区内の学校で、教員やPTA関係者を名乗り、児童の自宅に電話をかけ、個人情報聞き出す事件が頻発しているようです。

このようなことにまきこまれないよう、副校長が子どもたちに、友達の電話番号は教えてはいけないこと、緊急連絡網は子どもが使うものではないことを話しました。ご家庭でも、子どもに悲しい思いをさせないためにも、まずは、緊急連絡網を子どもが自由に使うことができないように保管をしていただき、その上で、電話番号を適切に扱っていくこととお話しいただきますようお願いいたします。

いじめ防止キャンペーンについて

代表委員会担当 澤 武嗣

11月のふれあい月間の取組の1つとして、いじめ防止標語を新しく決めました。各クラスからの意見をもとに代表委員会で話し合い今回の標語、「思いやり みんな仲良く楽しい金富小」になりました。代表委員の児童は、この標語が全校児童に広がるように、11月12日(月)から1週間、毎朝玄関で呼びかけをしました。お互いを思いやることで、爽やかな交友関係が築かれていくことを願っています。

体力向上に向けて〈全校運動・準備運動〉

体育主任 遠藤 正孝

1学期に行った新体力テストを通して、金富小学校の児童は、持久力に課題があることが分かりました。それを受け、2学期より体育の授業の準備運動の時間に、一定の速さでかけ足を続ける取り組みを始めました。続けていく中で、「取り組む前に比べて体力がついた」と口にする児童の数が増えてきました。体力の向上は、運動面だけでなく他の教科の学習の集中力の持続などにも効果があります。引き続き、健やかな児童の成長のために、学校全体で取り組んでまいります。

算数少人数指導について

算数少人数 植村 耕作

「このやり方だと、まだ少し分からない」授業中にある児童が発言しました。以前は進んで課題に取り組みなかったこの児童は、今では、自分から課題に向かって、前向きに授業に取り組んでいます。これは、少人数で解決のために意見を伝え合う授業を通して、「みんなで解決していくのだ。」という気持ちが育まれている表れだと思います。この児童は授業の最後に、友達の意見を参考にして自分で答えを導き出し、笑顔で教室を後にしました。このような児童がさらに増えていくよう、算数少人数指導の充実に取り組んでいきます。

110周年記念児童集会の特集

110周年記念児童集会

集会担当 鶴飼 万里代

11月16日(金)に、全校で110周年をお祝いする記念児童集会を行いました。当日、前半は、第19代校長 石井梅雄先生、元PTA会長 久保田憲市様をお招きして、昔の金富小の様子について、お話を伺いました。当時の行事や給食などのお話に、子どもたちは、「えー！ そうなの！」などと興味津々でした。また、これからも「強く、正しく、朗らかに」の校訓と共に、友達と仲良く楽しく過ごしてほしいとのお言葉もいただきました。後半は、みんなでスライドを見ながら金富小の歴史や現在の1年間を振り返ったり、クイズを行ったりして盛り上がりました。最後には、6年生が作った誕生日ケーキに、クラスの代表児童が1本ずつろうそくを灯し、みんなで金富小の110歳をお祝いしました。会場中に子どもたちの「おめでとう！」の音が響き渡り、心温かな会となりました。子どもたちは、これまで金富小の長い歴史を支えてきて下さった先輩方や地域の方々への感謝の気持ちを忘れず、金富小と共に、「強く、正しく、朗らかに」成長して行ってほしいと思います。

金富小クイズ。どの児童も生き生きとしながら、答えを考えました。



ケーキが登場すると、会場から感動の声があがりました。

金富小のスライドから、昔と今の金富小の違いを発見しました。



全校児童で『ハッピーバースデー』の歌を歌う中、クラスの代表児童が1本ずつろうそくを灯しました。



最後は、全校児童で心を合わせ、校歌を歌いました。



石井梅雄様、久保田憲一様にインタビューをしました。計画委員会の児童が、どの学年の児童にもわかるように上手に質問しました。